

リリースノート

Version 3.0.8

システム要件

MacOS

- Intel Core™ i5 または、それ以上の機種。
- メモリ要件 (RAM) : 4 GB (8 GB 推奨)。
- 4 GB 以上のハードディスク空き容量。
- 10.13 (High Sierra)、10.14 (Mojave)、10.15 (Catalina)をサポート
- Adobe Photoshop CS5 から、CC 2020 版までサポート (64 ビット版)。
- Adobe Photoshop Elements 12 から、2020 版までサポート (ただし HDR Efex Pro 2 を除く。このプラグインは Photoshop Elements にサポートされていないため)。
- Adobe Photoshop Lightroom 3 から Classic CC 2020 版までサポート。
- Serif Affinity 1.8 以降。

Microsoft Windows

- Intel Core® 2、AMD Athlon™ 64 X2、またはそれ以上の機種 (Intel Core® i5 を強く奨励)。
- メモリ要件 (RAM) : 4 GB (8 GB 推奨)。
- 4 GB 以上のハードディスク空き容量。
- Microsoft® Windows® 8.1 (64 ビット版)、Microsoft® Windows® 10 (64 ビット版で Microsoft®社によりサポートされているもの) をサポート。
 - Microsoft Surface はサポートされていません。
- Adobe Photoshop CS5 から、CC 2020 版までサポート (64 ビット版)。
- Adobe Photoshop Elements 13 から、2020 版までサポート (ただし HDR Efex Pro 2 を除く。このプラグインは Photoshop Elements にサポートされていないため)。
- Adobe Photoshop Lightroom 3 から Classic CC 2020 版までサポート。
- Serif Affinity 1.8 以降。
- HiDPI モニターをサポートするための要件
 - Microsoft Windows 10.1607 以降。
 - Photoshop CC 2015.5 以降 (Adobe Photoshop から起動した場合)

GPU 高速処理との互換性

- NVIDIA GeForce 8 シリーズ、ATI Radeon HD2000 シリーズ、Intel HD Graphics 2000 シリーズをサポート。
- グラフィックカードに互換性がない場合、GPU 高速処理は無効になり、CPU により処理されます。



NIK COLLECTION
BY DXO

Nik Collection 3.0.8 by DxO の新機能

バグ修正

- Perspective Efex を Adobe Photoshop Elements (App Store から購入) からプラグインとして起動した場合、DxO 光学モジュールをダウンロードできるようになりました。
- Perspective Efex を Adobe Photoshop Elements (App Store から購入) からプラグインとして起動した場合、ユーザープリファレンスが保存され、再起動後も適用されるようになりました。
- Perspective Efex を試用期間の最後の日にライセンス認証する際に起きていた問題が修正されました。
- Adobe Lightroom で非破壊方式のワークフローを使用する場合、パフォーマンスが下がってしまう問題が修正されました。
- Adobe Photoshop で Selective Tool の [最終編集] ボタンを利用した場合に起きていたフリーズの問題が修正されました。
- Windows 用のインストーラで使えなくなっていたリンクを削除しました。
- 全てのプラグインで FAQ へのリンクが壊れていたのを修正しました。

Nik Collection 3 by DxO の新機能

- **Nik Collection 3 by DxO の新しい Perspective Efex プラグイン**。たった数回のクリックで写真のジオメトリをあらゆるアスペクトからコントロール。Perspective Efex は、総合的なワークフローとして以下の機能を提供します。
 - **パースの歪みを補正**：自動補正、または広角レンズで撮影された写真のアンカーポイントを使用した手動補正
 - **歪みを補正**：DxO 光学モジュールデータベースを使用して、たる型、ピンクッション、魚眼レンズ等、どんな種類の歪みも補正します
 - **プロポーションを再現**：広角レンズで撮影した画像の周縁部で写った顔、体、物体のボリューム歪像を自動で補正
 - **水平補正**
 - **ミニチュア効果**：ティルトシフトレンズの特徴である、非常に浅い被写界深度をシミュレーション
- **Photoshop 用の新しいモダンなデザインの [Selective Tool] およびブラシツール** では、Nik Collection プラグイン起動ならびに Nik Collection と Photoshop 間のインタラクション調整を目的としてユーザーインターフェースをアップグレードし、より優れたユーザー体験を提供できるようになりました。
- **Silver Efex Pro 2 および HDR Efex Pro 2 トーンマッピングのお気に入りフィルタ** を、たった 1 回のクリックで [Selective Tool] から簡単に適用できるようになりました。旧バージョンでユーザーが追加できるものは、Color Efex Pro 4 用のお気に入りフィルタとレシピのみであり、使用できるものは Dfine 2 用のノイズ除去フィルタに限定されていました。

- **〔Selective Tool〕から前回の編集を再生。** これにより、前回レタッチした画像に適用したフィルタ、レシピ、パラメータ、コントロールポイントをすべて、他のどの画像にもたった1回のクリックで適用することができます。
注：プラグインを初めて使用した後に利用可能となります。
- **〔Selective Tool〕の環境設定** で、**〔最終編集〕** と **〔お気に入り〕** のフィルタを適用可能
 - **Photoshop** で適用する — Nik Collection 3 のインターフェースを起動せずに Photoshop に直接適用可能
 - **Nik Collection** で適用する — Nik Collection 3 インターフェースは、画像に適用された関連する編集で起動されます
- **HDR Efex Pro 2 トーンマッピング用ブラシツール** を Photoshop から起動した場合、Photoshop 内のブラシとレイヤーマスクを併用しながら、プラグインでデザインされたエフェクトを選択的に適用することが出来るようになります。
- **〔Selective Tool〕の折りたたみモード** により **〔Selective Tool〕** ウィンドウが縦にコンパクトになり、あらゆるプラグインの起動を可能にしながらも使用する画面スペースが最小限になります。
- Adobe Lightroom または DxO PhotoLab プラグインとしての **Nik Collection** 用の**非破壊方式ワークフロー**および **Nik Collection** のスタンドアロン版での利用可能。現在の作業内容を保存した上で、画像のレタッチを随時再開可能に。TIFF ファイル用のみ利用可。
- **他、多数の修正を行いました。**
 - DxO PhotoLab のバージョンが Nik インストーラ内でホストアプリケーションとして検知されるようになりました。
 - Nik Collection を Windows OS のスタートメニューから起動することで、スタンドアロン版が起動され、Adobe Photoshop、Lightroom、DxO Photolab、Serif Affinity などを使わずに Nik Collection プラグインが使用可能となります。
 - プラグイン全てのヘルプを改善：FAQ-ユーザーガイド、オンラインサポート、DxO Academy へのアクセスがより簡単に。
 - MacOS での Viveza 2、Dfine 2、Sharpen 3
スタンドアロン版のファイルメニューから画像読み込みが可能に。
 - Windows での Viveza 2、Dfine 2、Sharpen 3
のスタンドアロン版の専用ボタンから画像読み込みが可能に
 - 画像を開いた後で、Adobe Photoshop 内で **〔Selective Tool〕** を起動。

既存の制限

- Perspective Efex で、**〔最終編集〕** の適用、ブラシツール、非破壊方式ワークフローは利用不可。
- Perspective Efex では、**〔Selective Tool〕** の環境設定は適用不可。
- Perspective Efex は、Serif Affinity から利用不可。

バグ修正

- **〔Selective Tool〕** から **Color Efex** を起動した際に、ユーザーがお気に入りのレシピ（フィルタの組み合わせ）をクリックしても、**Color Efex** のインターフェースが右側のパネルに異なるフィルターリストを表示する。最初のフィルタが最後のフィルタに置き換えられる現象（例えば、フィルタ 1+フィルタ 2+フィルタ 3 のレシピを **〔Selective Tool〕** から起動すると、フィルタ 1+フィルタ 2+フィルタ 1 になってしまう）を修正済み。現在は **フィルタ 1+フィルタ 2+フィルタ 3** が適用されます。